

# 平成27年度 学校自己評価システムシート (県立深谷商業高等学校)

目指す学校像	本校の輝かしい歴史と伝統の上に立ち「至誠・士魂商才」の校訓のもと、「中学生が、あこがれを持って目指す学校」、「企業から信頼される生徒を育てる学校」、「地域に貢献し、支援される学校」、「生徒、教職員が生き生きと活動する学校」を目指す。
--------	--

重点目標	1 自ら学ぶ姿勢を持ち、確かな学力とビジネスの実践力を持った生徒を育成する。 2 マナーと規律を守り、思いやりの心を持った生徒を育成する。 3 生徒の進路意識を高め、高い志を持った進路希望を実現させる。 4 地域・保護者と連携し、地域・保護者に信頼される学校を作る。
------	--

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	4名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	8名

学 校 自 己 評 価							学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標					年 度 評 価 ( 2 月 1 日 現 在 )		実 施 日	平 成 2 8 年 2 月 1 8 日
番号	現 状 と 課 題	評 価 項 目	具 体 的 方 策	方 策 の 評 価 指 標	評 価 項 目 の 達 成 状 況	達 成	次 年 度 へ の 課 題 と 改 善 策	学 校 関 係 者 か ら の 意 見 ・ 要 望 ・ 評 価 等
1	資格取得への意欲は高く取組状況も良好だが、自ら学ぶ姿勢や学習習慣が十分でない。将来にわたって生かすことのできる確かな学力を身につけさせるため、普通教科、専門教科が連携して、基礎学力の向上や、主体的に学ぶ力をつけさせる指導に取り組む必要がある。	<p>主体的に学ぶ態度を育み学力を向上させるための授業改善に取り組む。</p> <p>各教科の確かな学力の確立の下で高度専門資格を取得させるバランスの良い指導を推進する。</p>	<p>①各科目の学習目標や評価の方法の明示、適切な課題や宿題など、学習の動機づけを行い、自発的学習を促す指導を工夫する。</p> <p>②生徒の授業参加を促し、生徒の思考を深める指導を工夫、推進する。</p> <p>①一時間一時間の授業を通して、思考力、判断力、表現力を伴う確かな学力を高めることができるよう授業の改善に取り組む。</p> <p>②就職、進学指導や資格取得指導等を通して、自ら目標を持って学ぶ態度を身に付けさせるとともに、計画的な補習等により積極的に学ぶ姿勢を持った生徒を支援する。</p>	<p>①各教員の自己評価や教科等の授業改善の取り組み状況</p> <p>②課題や宿題の提出状況</p> <p>③生徒の家庭学習状況や授業参加状況</p> <p>①定期テストや基礎力診断テスト等による各科目の理解度の把握</p> <p>②補習等による学習の支援への参加状況</p> <p>③高度専門資格の受検・取得状況</p>	<p>①教員の約8割が指導の改善・工夫に取り組んだと評価し、生徒の約9割が授業に取り組んでいると回答</p> <p>②③課題・宿題の提出状況は良好であるが、生徒の約4割はあまり家庭学習をしていないと回答</p> <p>①生徒の約8割が授業を概ね理解と回答。</p> <p>②③検定補習の実施・参加は良好、3種目1級182名・応用情報1名・基本情報15名・ITパスポート12名・日商2級45名(3/14現在)合格</p>	B	<p>①教員個々の授業改善に[取り組む意識は高まっている。教科や学校全体の研修等により学校全体が方向性を持ち、より生徒が学校の取り組みに一体感を感じる授業改善を目指す。</p> <p>②生徒の授業規律は概ね良好であるが、授業態度は受け身である。自ら思考し表現するなどの主体的学習態度を育てる授業を推進したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が皆、熱心だったのが印象的。</li> <li>・授業見学したが、5校時にもかかわらず集中してやっていた。</li> <li>・日頃からの先生方の熱心な指導が、生徒を前向きな姿勢にしている。</li> <li>・優れた学習指導を継続してほしい</li> <li>・今年度の達成状況から達成度評価はAでよいのではないかと。</li> </ul>
2	落ち着いた生徒が多くなり問題行動も少ない。この状況を維持するとともに、埼玉県をリードする商業高校にふさわしい、豊かな社会性や人間性を持った生徒を育てたい。そのために社会の一員としての自覚を高め、主体的にルールやマナーを守る態度を身につけさせ、積極的に生徒指導を推進する必要がある。	モラル・マナー教育を充実させる。	<p>①制服、あいさつ、授業規律、自転車マナー等、具体的な指導を重点化し、学校全体で歩調を合わせた徹底的取組を推進する。</p> <p>②授業や、学校行事等のあらゆる場面で、豊かな心を育む視点を持った指導を推進する。</p> <p>③部活動やボランティア活動、体験活動などへの参加を奨励し、その活動を通して、社会の一員としての自覚を高める指導を推進する。</p>	<p>①制服、あいさつ、授業規律、自転車マナー等の改善状況</p> <p>②学校行事等における心の教育の実施状況</p> <p>③部活動やボランティア活動、体験活動等への参加状況</p>	<p>①生徒指導の状況は概ね良好。退学(0名)、生徒指導件数(3件)とも昨年より減少</p> <p>②外部講師による講演等を積極的に実施した(8件)</p> <p>③部活動参加状況7割強、海外交流14名、東北ボランティア40名、インターンシップ70名参加</p>	B	<p>概ね良好な状況であるが、服装や自転車のマナー等は。教員による継続指導により維持されている面があり、生徒の規範意識が十分育っていないものもある。生徒が自律的にモラルやマナーを守れるよう、心の教育を中心に指導を工夫・改善したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒は概ね落ち着いていて、生徒指導を、よく頑張っている。</li> <li>・ボランティア活動等は良い取組なので継承してほしい。</li> <li>・挨拶ができるように、もっと部活動に参加してもらいたい。</li> </ul>
3	就職、進学とも希望者100%の進路決定を達成している。事務職希望を中心に依然厳しい就職状況の中、これを維持するとともに、進路選択のミスマッチを防止し、より良い進路選択を実現させたい。そのためには、引き続き、早い段階から進路意識を高める計画的な指導を充実させる必要がある。	<p>早期に進路目標を確立させ、主体的な活動を促す指導を充実する。</p> <p>生徒の進路実現を支援する取り組みを充実する。</p>	<p>①生徒が早期に進路意識を高めることができるよう、計画的な進路指導を企画・立案・実施する。</p> <p>②進路行事の中に、生徒が主体的に考え行動する活動を積極的に取り入れる。</p> <p>①大学、企業との積極的な連携による情報収集と、生徒・保護者のニーズに応じた進路情報の提供に努める。</p> <p>②教員が生徒一人一人に適切な支援を行えるよう、進路指導のスキルアップと情報の共有に努める。</p>	<p>①進路希望が明確な生徒の割合の増加</p> <p>②進路行事における生徒の主体的な活動の実施状況と参加状況</p> <p>①進路相談や情報提供における生徒、保護者の満足度</p> <p>②進路決定状況</p>	<p>①1、2年生とも明確な進路希望を持つ生徒は約7割、1年は昨年並みであるが2年は低下</p> <p>②進路ノートの活用、キャリア教育講演会等の取り組みは良好</p> <p>①進路情報の提供や進路相談に関する満足度は、保護者、生徒とも8割超</p> <p>②3年生の9割が希望を実現と回答</p>	B	<p>最終的な進路は、生徒の約9割が希望実現と答えておりほぼ目標を達成している。しかし、家庭学習時間が少ないなど、進路実現に向けた主体的学習が十分とはいえず、今後も1年時よりの計画的なキャリア教育を一層充実させる必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果を見て、生徒、保護者も学校に対して満足度が非常に高い。特に3年生になるにつれて向上しているのが素晴らしい。</li> <li>・内定率が非常に高く、継続していくことが難しいが、今まで以上に頑張ってもらいたい。</li> <li>・進路指導のスキルアップのために、外部指導者の充実など、一層努力してほしい。</li> </ul>
4	記念館の一般開放等、本校に対する社会教育の場としての期待が高まっているが、県北地域の生徒減少の中で、生徒募集は厳しい現状にある。学校の魅力を積極的に地域・保護者や、中学生へ発信し、理解を深める取り組みを推進する必要がある。	地域、中学校、保護者等との連携を強化する。	<p>①深商記念館の活用を中心とした学校公開や、地域活動への参加等による連携を推進する</p> <p>②ホームページ等を活用して、地域・保護者・中学生のニーズに応える情報発信を充実させる。</p> <p>③体験入学、学校説明会などの中高連携行事を改善し、参加者の満足度を高める。</p>	<p>①地域連携行事等への参加状況</p> <p>②ホームページ等による情報の発信状況</p> <p>③中高連携行事の実施状況と参加者の満足度</p>	<p>①従来からの取り組みを継続するとともに、新規の行事にも積極的に参加</p> <p>②保護者の9割が広報に満足と回答。学校行事への参加者も増えた。ホームページ更新回数は昨年並</p> <p>③学校説明会の体験授業の回数等を改善。</p>	B	<p>地域からの期待に応えるよう、従来からの取り組みを工夫・改善するとともに、生徒、保護者、教員が主体的に地域の活性化に寄与できるような取り組みを推進したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の期待が大きいので、学校の取組や部活動の活躍状況など情報発信に努めてほしい。</li> <li>・これからは深商の伝統を守って、頑張ってもらいたい。</li> </ul>

